

## 受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて「インベスコ 世界グリーンボンド・ファンド<為替ヘッジあり>」は、2024年11月14日に第3期の決算を行いました。ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

\*当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／債券	
信託期間	2031年11月14日まで	
運用方針	<ul style="list-style-type: none"><li>先進国の通貨建て（日本円を除きます。）のグリーンボンドを実質的な主要投資対象とし、投資信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を図ることを目標として運用を行います。</li><li>実質外貨建資産については、原則として、対円での為替ヘッジを行うことにより、為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。</li></ul>	
主要運用対象	インベスコ 世界グリーンボンド・ファンド<為替ヘッジあり>	「インベスコ 世界グリーンボンド マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	インベスコ 世界グリーンボンド マザーファンド	先進国の通貨建て（日本円を除く）のグリーンボンドを主要投資対象とします。
組入制限	インベスコ 世界グリーンボンド・ファンド<為替ヘッジあり>	<ul style="list-style-type: none"><li>株式への実質投資割合は、投資信託財産の純資産総額の10%以下とします。</li><li>外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。</li><li>デリバティブ取引の利用は、ヘッジ目的に限定します。</li></ul>
	インベスコ 世界グリーンボンド マザーファンド	<ul style="list-style-type: none"><li>株式への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の10%以下とします。</li><li>外貨建資産への投資割合には制限を設けません。</li><li>デリバティブ取引の利用は、ヘッジ目的に限定します。</li></ul>
分配方針	年1回の毎決算時（原則として11月14日。同日が休業日の場合は翌営業日）に委託会社が、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して分配を行います。ただし、委託会社の判断により分配を行わないことがあります。	



## インベスコ 世界グリーンボンド・ファンド<為替ヘッジあり>

追加型投信／内外／債券



## 運用報告書（全体版）

第3期  
(決算日 2024年11月14日)

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

インベスコ・アセット・マネジメント株式会社  
お問い合わせダイヤル

電話番号：(03) 6447-3100

受付時間：毎営業日の午前9時～午後5時

## インベスコ・アセット・マネジメント

東京都港区六本木六丁目10番1号六本木ヒルズ森タワー14階

<https://www.invesco.com/jp/ja/>

## ○設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	騰落率		Bloomberg MSCI Global Green Bond Index (円ヘッジ・ベース) (参考指数)		債券組入比率	純資産総額
		税金	み期騰落	(参考指数)	騰落率		
(設定日) 2021年11月15日	円 10,000	—	—	10,000	—	—	百万円 290
1期(2022年11月14日)	7,948	0	△20.5	8,075	△19.2	93.7	474
2期(2023年11月14日)	7,693	0	△3.2	7,832	△3.0	100.4	412
3期(2024年11月14日)	8,013	0	4.2	8,068	3.0	98.8	334

(注) 基準価額は1万円当たりです。

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 当ファンドはベンチマークを定めていないため、参考指数としてBloomberg MSCI Global Green Bond Index (円ヘッジ・ベース) を掲載しています。当該参考指数は、Bloomberg MSCI Global Green Bond Index (円ヘッジ指数) をもとに、当社が独自に指数化したものです。以下同じです。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れていますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		Bloomberg MSCI Global Green Bond Index (円ヘッジ・ベース) (参考指数)		債券組入比率
	騰落率	騰落率			
(期首) 2023年11月14日	円 7,693	% —	7,832	% —	% 100.4
11月末	7,894	2.6	7,994	2.1	97.9
12月末	8,162	6.1	8,264	5.5	95.6
2024年1月末	8,076	5.0	8,105	3.5	102.6
2月末	7,991	3.9	8,022	2.4	103.3
3月末	8,052	4.7	8,114	3.6	99.9
4月末	7,878	2.4	7,984	1.9	101.4
5月末	7,900	2.7	7,937	1.3	99.6
6月末	7,976	3.7	7,981	1.9	101.0
7月末	8,034	4.4	8,070	3.0	93.9
8月末	8,144	5.9	8,109	3.5	93.7
9月末	8,210	6.7	8,174	4.4	98.0
10月末	8,060	4.8	8,065	3.0	105.5
(期末) 2024年11月14日	8,013	4.2	8,068	3.0	98.8

(注) 基準価額は1万円当たりです。

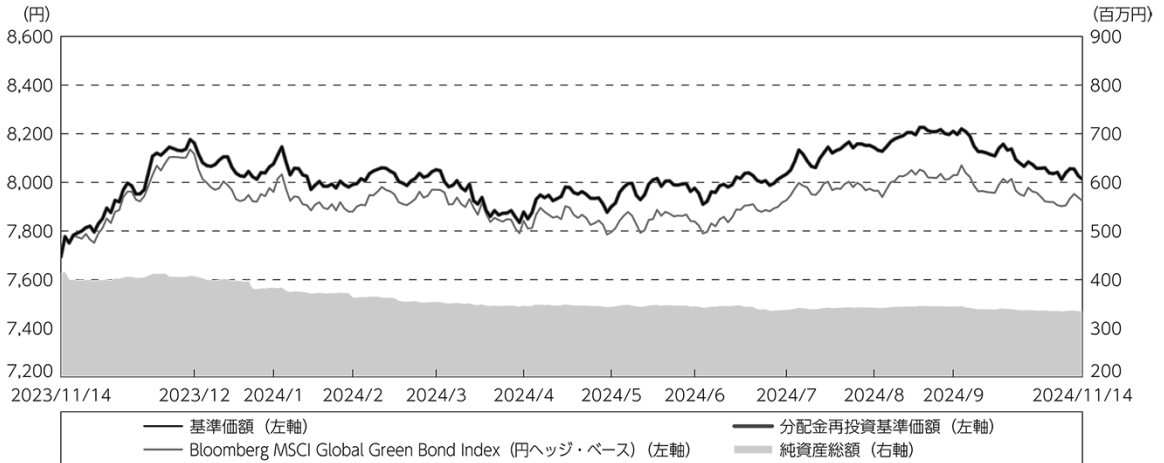
(注) 騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れていますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。

## ○運用経過

## 期中の基準価額等の推移

(2023年11月15日～2024年11月14日)



期 首：7,693円

期 末：8,013円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率： 4.2% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額およびBloomberg MSCI Global Green Bond Index (円ヘッジ・ベース)は、期首(2023年11月14日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) Bloomberg MSCI Global Green Bond Index (円ヘッジ・ベース)は、参考指数です。

## ○基準価額の変動要因

## [上昇要因]

- 先進国の通貨建て(日本円を除きます。)のグリーンボンドを実質的な主要投資対象とし、取得時において投資適格以上の信用格付を有するグリーンボンドに投資を行うとともに、ポートフォリオ全体の平均格付は原則として投資適格以上とすることを基本とした運用を行った結果、保有する債券からのインカムゲイン(利息収入)が、基準価額の上昇要因となりました。

## [下落要因]

- 実質外貨建資産について対円で為替ヘッジを行ったため、為替ヘッジコストがかかったことが、基準価額の下落要因となりました。

## 投資環境

グリーンボンド (Bloomberg MSCI Global Green Bond Index (米ドルベース)) +5.4%  
 米国10年国債利回り 4.44% (前期末 4.45%)  
 米ドル/円 155円77銭 (前期末 151円77銭)

※グリーンボンドの騰落率は当期末時点 (対前期末比)、米国10年国債利回りおよび米ドル/円は当期末の数値です。

## 《債券市場》

当期間中、米国10年国債利回りはほぼ横ばいとなりました。期初は、米連邦準備理事会 (F R B) による利上げ局面が終了し、利下げに向かうとの観測が強まったことから、米国10年国債利回りは低下 (債券価格は上昇) しました。2023年末から2024年4月ごろにかけては、堅調な雇用などを背景に米国景気が底堅い推移となっていることや、インフレが高止まりし、F R Bが政策金利を当面は高水準に維持するとの観測が強まったことなどを受け、米国国債利回りは上昇 (債券価格は下落) しました。その後、インフレや労働市場の鈍化が見られたことや、年後半の利下げ観測が強まったことなどを受け、9月ごろまで低下基調で推移しました。9月下旬にF R Bが4年半ぶりに利下げを行い、追加利下げも行ったものの、期末にはF R Bが利下げに慎重な姿勢を示したことや堅調な雇用統計などを受け、米国国債利回りは上昇して期末を迎えました。期を通してみると米国国債利回りはほぼ横ばいとなりました。

グリーンボンド市場は、信用スプレッドが縮小したことなどに伴い、期を通してみると利回りは低下しました。

## 《為替市場》

当期間中、米ドルは対円で上昇しました。期の前半は、日銀がマイナス金利政策を解除したものの、緩和的な金融政策を維持したことや、F R Bが政策金利を高水準で維持したことで、日米金利差は当面は不変との見方が広がったことなどを背景に、米ドル高/円安が進行する展開となりました。期の後半は、日銀が追加利上げを行ったことや、F R Bが利下げを行ったことなどを背景に円高が進行しましたが、期を通してみると米ドル高/円安となりました。

## 当ファンドのポートフォリオ

主としてインベスコ 世界グリーンボンド マザーファンド(以下、マザーファンドといいます。)に投資を行い、マザーファンドを通じて先進国の通貨建て(日本円を除きます。)のグリーンボンドに投資しました。実質外貨建資産については、対円で為替ヘッジを行うことにより、為替変動リスクの低減を図りました。

マザーファンドでは、取得時において投資適格以上の信用格付を有するグリーンボンドに投資を行うとともに、ポートフォリオ全体の平均格付は原則として投資適格以上とすることを基本としてポートフォリオを構築しました。具体的には、資産配分については社債をほぼ全ての投資対象としました。国別では米国、日本などを高めの組入比率とし、通貨別では米ドル、ユーロなどを高めの組入比率としました。

### <ESGを主要な要素として選定する投資対象への投資額の比率について>

当ファンドでは、ESGを主要な要素として選定する投資対象への投資額(時価ベース)の比率に具体的な数値目標は設定されていませんが、「先進国通貨建て(日本円を除きます。)のグリーンボンドを実質的な主要投資対象」と定めており、ポートフォリオにおけるグリーンボンドの組入比率は高位に維持されます。

### <インベスコのステュワードシップ方針>

当社およびインベスコ・グループ全体におけるステュワードシップに関する取り組みについては、以下をご参照ください。

ステュワードシップ・レポート

<https://www.invesco.com/jp/ja/policies/stewardship-report.html>

## 当ファンドのベンチマークとの差異

当期の基準価額騰落率は+4.2%となり、参考指数であるBloomberg MSCI Global Green Bond Index (円ヘッジ・ベース)の騰落率+3.0%を上回る結果となりました。

### [プラス要因]

- ・相対的に堅調だった電力や住宅セクターの配分を参考指数よりも高い配分としたことなどがプラスに寄与しました。
- ・電力セクターなどにおける銘柄選択がプラスに寄与しました。

### [マイナス要因]

- ・相対的に堅調だったオフィスREITセクターの配分を参考指数よりも低い配分としたことなどがマイナスに影響しました。
- ・銀行セクターなどにおける銘柄選択がマイナスに影響しました。

## 分配金

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向および残存信託期間などを勘案し、当期は見送りとさせていただきます。収益分配金に充てなかった収益につきましては、信託財産に留保して元本部分と同一の運用を行います。

## ○分配原資の内訳

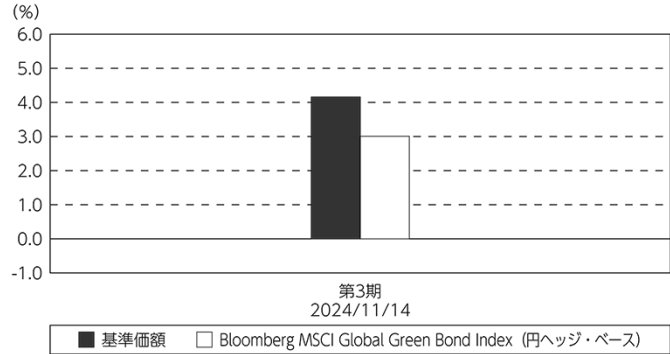
(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第3期
	2023年11月15日～ 2024年11月14日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	533

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

基準価額と参考指数の対比 (期別騰落率)



(注) 基準価額の騰落率は分配金(税込み)込みです。

(注) Bloomberg MSCI Global Green Bond Index (円ヘッジ・ベース)は、参考指数です。

## ○今後の運用方針

---

主としてマザーファンドに投資を行い、マザーファンドを通じて先進国の通貨建て（日本円を除きます。）のグリーンボンドに投資します。実質外貨建資産への投資に当たっては、原則として対円での為替ヘッジを行うことにより、為替変動リスクの低減を図ります。

マザーファンドでは、取得時において投資適格以上の信用格付を有するグリーンボンドに投資を行うとともに、ポートフォリオ全体の平均格付は原則として投資適格以上とすることを基本とします。

世界的な環境意識の高まりや、ESG投資の高まりを背景にグリーンボンドに対する投資家の旺盛な需要と企業によるグリーンボンドの新規発行は今後も継続すると考えています。足元では、米国におけるインフレの鈍化が明らかになってきており、市場では2024年内に追加利下げが行われるとの見方も広がってきています。一方で、雇用環境が良好であること、個人消費も堅調に推移していることなどから深刻な景気後退に陥る可能性は低いと考えております。

ファンドの運用では、トップダウンのマクロ経済分析とボトムアップの個別銘柄分析に基づき、投資銘柄の信用力、流動性に注意を払いつつ、長期で安定した利回りの確保を目指します。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年11月15日～2024年11月14日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	73	0.913	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
( 投 信 会 社 )	(35)	(0.440)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等の対価
( 販 売 会 社 )	(35)	(0.440)	購入後の情報提供、運用報告書等各种資料の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
( 受 託 会 社 )	( 3 )	(0.033)	ファンドの財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	11	0.140	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	( 2 )	(0.029)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
( 監 査 費 用 )	( 4 )	(0.048)	監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用
( 印 刷 費 用 )	( 5 )	(0.062)	印刷費用は、目論見書や運用報告書等の法定書類の作成・印刷に要する費用等
( そ の 他 )	( 0 )	(0.000)	その他は、信託事務の処理に要する費用
合 計	84	1.053	
期中の平均基準価額は、8,031円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

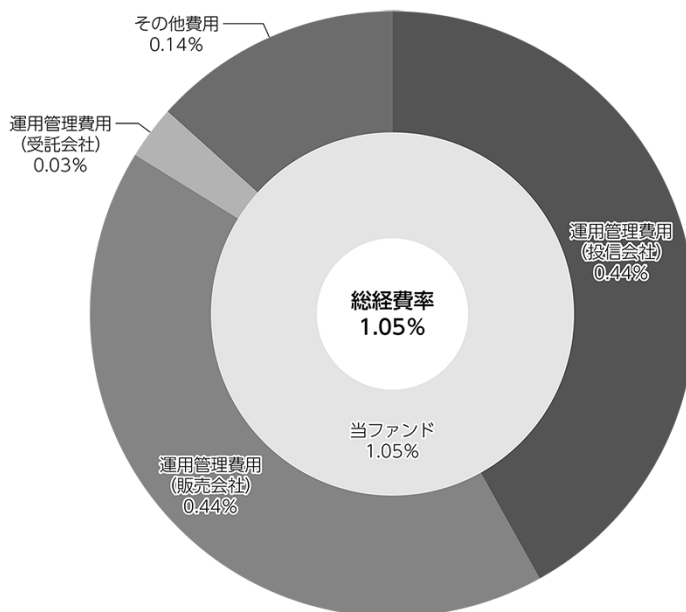
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入してあります。



## (参考情報)

## ○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.05%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2023年11月15日～2024年11月14日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
インベスコ 世界グリーンボンド マザーファンド	千口 39,203	千円 45,341	千口 151,748	千円 177,433

(注) 単位未満は切捨てています。

## ○利害関係人との取引状況等

(2023年11月15日～2024年11月14日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2024年11月14日現在)

## 親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
インベスコ 世界グリーンボンド マザーファンド	千口 384,527	千口 271,983	千円 339,462

(注) 単位未満は切捨てています。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

## ○投資信託財産の構成

(2024年11月14日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
インベスコ 世界グリーンボンド マザーファンド	千円 339,462	% 99.8
コール・ローン等、その他	765	0.2
投資信託財産総額	340,227	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てています。

(注) インベスコ 世界グリーンボンド マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(1,800,541千円)の投資信託財産総額(1,810,510千円)に対する比率は99.4%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2024年11月14日における邦貨換算レートは、1米ドル=155.77円、1カナダドル=111.33円、1ユーロ=164.54円、1英ポンド=197.95円、1オーストラリアドル=101.16円です。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年11月14日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	669,982,512
インベスコ 世界グリーンボンド マザーファンド(評価額)	339,462,039
未収入金	330,520,473
(B) 負債	335,415,624
未払金	333,653,521
未払信託報酬	1,572,740
その他未払費用	189,363
(C) 純資産総額(A-B)	334,566,888
元本	417,547,495
次期繰越損益金	△ 82,980,607
(D) 受益権総口数	417,547,495口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,013円

<注記事項> (当運用報告書作成時点では監査未了です。)  
(貸借対照表関係)

1. 期首元本額	535,811,980円
期中追加設定元本額	1,112,486円
期中一部解約元本額	119,376,971円
2. 元本の欠損	
貸借対照表上の純資産が元本総額を下回っており、その差額は82,980,607円です。	

## ○損益の状況 (2023年11月15日～2024年11月14日)

項 目	当 期
	円
(A) 有価証券売買損益	16,984,417
売買益	104,066,378
売買損	△ 87,081,961
(B) 信託報酬等	△ 3,686,202
(C) 当期損益金(A+B)	13,298,215
(D) 前期繰越損益金	△ 93,805,930
(E) 追加信託差損益金	△ 2,472,892
(配当等相当額)	( 343,454)
(売買損益相当額)	(△ 2,816,346)
(F) 計(C+D+E)	△ 82,980,607
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F+G)	△ 82,980,607
追加信託差損益金	△ 2,472,892
(配当等相当額)	( 345,901)
(売買損益相当額)	(△ 2,818,793)
分配準備積立金	21,945,888
繰越損益金	△102,453,603

- (注) (A) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
(注) (B) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。  
(注) (E) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。  
(注) 収益分配金の計算過程は以下の通りです。  
計算期間末における費用控除後の配当等収益(8,745,814円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(345,901円)および分配準備積立金(13,200,074円)より分配対象収益は22,291,789円(1万口当たり533円)となりましたが、基準価額水準、市況動向等を勘案し、当期の分配を見合わせました。

## ○分配金のお知らせ

当期の収益分配は見送らせていただきました。

## インベスコ 世界グリーンボンド マザーファンド

## 運用報告書

## 第3期

決算日 2024年11月14日

(計算期間：2023年11月15日から2024年11月14日まで)

運用方針	<p>①主として、先進国の通貨建て（日本円を除く）のグリーンボンド※に投資します。</p> <p>※グリーンボンドとは企業や国際機関、地方自治体を含む政府や政府機関などが環境改善を目的とする事業（グリーンプロジェクト）に要する資金を調達するための資金として使用するために発行する債券やグリーンプロジェクトに係る資産から生まれるキャッシュフローを裏付けに発行される債券をいいます。</p> <p>②取得時において投資適格以上の信用格付を有するグリーンボンドに投資を行うとともに、ポートフォリオ全体の平均格付は原則として投資適格以上とすることを基本とします。ただし、組入れ後の信用格付の低下等により投資適格未満のグリーンボンドを保有することがあります。</p> <p>③外貨建資産については、原則として、対円での為替ヘッジを行いません。</p>
主要運用対象	先進国の通貨建て（日本円を除く）のグリーンボンドに投資します。
組入制限	<p>①株式への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の10%以下とします。</p> <p>②外貨建資産への投資割合には制限を設けません。</p> <p>③デリバティブ取引の利用は、ヘッジ目的に限定します。</p>

## インベスコ・アセット・マネジメント

東京都港区六本木六丁目10番1号六本木ヒルズ森タワー14階

<https://www.invesco.com/jp/ja/>

## ○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		Bloomberg MSCI Global Green Bond Index (円換算ベース) (参考指数)		債組入比率	純資産額
	騰落	率	騰落	率		
(設定日) 2021年11月15日	円 10,000	% —	10,000	% —	% —	百万円 1,127
1期(2022年11月14日)	9,753	△ 2.5	9,192	△ 8.1	97.9	2,125
2期(2023年11月14日)	10,977	12.5	10,298	12.0	98.0	2,051
3期(2024年11月14日)	12,481	13.7	11,355	10.3	97.3	1,809

(注) 基準価額は1万円当たりです。

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 当ファンドはベンチマークを定めていないため、参考指数としてBloomberg MSCI Global Green Bond Index (円換算ベース) を掲載しています。当該参考指数は、Bloomberg MSCI Global Green Bond Index (米ドル・ベース) をもとに、当社が独自に円換算して指数化したものです。以下同じです。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		Bloomberg MSCI Global Green Bond Index (円換算ベース) (参考指数)		債組入比率
	騰落	率	騰落	率	
(期首) 2023年11月14日	円 10,977	% —	10,298	% —	% 98.0
11月末	11,018	0.4	10,432	1.3	98.2
12月末	11,086	1.0	10,566	2.6	98.3
2024年1月末	11,420	4.0	10,619	3.1	98.2
2月末	11,583	5.5	10,766	4.5	98.0
3月末	11,781	7.3	10,949	6.3	98.3
4月末	11,990	9.2	11,139	8.2	97.2
5月末	12,105	10.3	11,217	8.9	98.2
6月末	12,580	14.6	11,524	11.9	98.1
7月末	12,094	10.2	11,143	8.2	98.4
8月末	11,797	7.5	10,906	5.9	97.0
9月末	11,812	7.6	10,963	6.5	98.4
10月末	12,426	13.2	11,410	10.8	98.1
(期末) 2024年11月14日	12,481	13.7	11,355	10.3	97.3

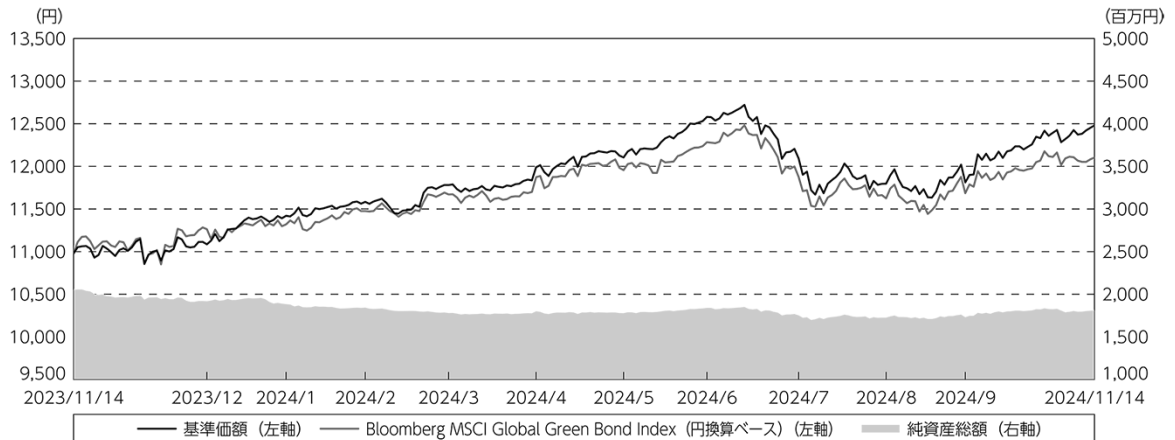
(注) 基準価額は1万円当たりです。

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

期中の基準価額等の推移

(2023年11月15日～2024年11月14日)



期首：10,977円  
 期末：12,481円  
 騰落率：13.7%

(注) Bloomberg MSCI Global Green Bond Index (円換算ベース) は、期首 (2023年11月14日) の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) Bloomberg MSCI Global Green Bond Index (円換算ベース) は、参考指数です。

○基準価額の主な変動要因

[上昇要因]

- ・先進国の通貨建て (日本円を除きます。) のグリーンボンドを主要投資対象とし、取得時において投資適格以上の信用格付を有するグリーンボンドに投資を行うとともに、ポートフォリオ全体の平均格付は原則として投資適格以上とすることを基本とした運用を行った結果、保有する債券からのインカムゲイン (利息収入) が、基準価額の上昇要因となりました。
- ・外貨建資産について対円で為替ヘッジを行わなかったため、期を通じてみると米ドルやユーロなどが対円で上昇したことが、基準価額の上昇要因となりました。

## 投資環境

グリーンボンド (Bloomberg MSCI Global Green Bond Index (米ドルベース)) +5.4%

米国10年国債利回り 4.44% (前期末 4.45%)

米ドル/円 155円77銭 (前期末 151円77銭)

※グリーンボンドの騰落率は当期末時点 (対前期末比)、米国10年国債利回りおよび米ドル/円は当期末の数値です。

## ＜債券市場＞

当期中、米国10年国債利回りはほぼ横ばいとなりました。期初は、米連邦準備理事会 (F R B) による利上げ局面が終了し、利下げに向かうとの観測が強まったことから、米国10年国債利回りは低下 (債券価格は上昇) しました。2023年末から2024年4月ごろにかけては、堅調な雇用などを背景に米国景気が底堅い推移となっていることや、インフレが高止まりし、F R Bが政策金利を当面は高水準に維持するとの観測が強まったことなどを受け、米国国債利回りは上昇 (債券価格は下落) しました。その後、インフレや労働市場の鈍化が見られたことや、年後半の利下げ観測が強まったことなどを受け、9月ごろまで低下基調で推移しました。9月下旬にF R Bが4年半ぶりに利下げを行い、追加利下げも行ったものの、期末にはF R Bが利下げに慎重な姿勢を示したことや堅調な雇用統計などを受け、米国国債利回りは上昇して期末を迎えました。期を通してみると米国国債利回りはほぼ横ばいとなりました。

グリーンボンド市場は、信用スプレッドが縮小したことなどに伴い、期を通してみると利回りは低下しました。

## ＜為替市場＞

当期中、米ドルは対円で上昇しました。期の前半は、日銀がマイナス金利政策を解除したものの、緩和的な金融政策を維持したことや、F R Bが政策金利を高水準で維持したことで、日米金利差は当面は不変との見方が広がったことなどを背景に、米ドル高/円安が進行する展開となりました。期の後半は、日銀が追加利上げを行ったことや、F R Bが利下げを行ったことなどを背景に円高が進行しましたが、期を通してみると米ドル高/円安となりました。

## 当ファンドのポートフォリオ

主として、先進国の通貨建て (日本円を除きます。) のグリーンボンドに投資しました。外貨建資産については、対円でのが替ヘッジを行いませんでした。取得時において投資適格以上の信用格付を有するグリーンボンドに投資を行うとともに、ポートフォリオ全体の平均格付は原則として投資適格以上とすることを基本としてポートフォリオを構築しました。具体的には、資産配分については社債をほぼ全ての投資対象としました。国別では米国、日本などを高めの組入比率とし、通貨別では米ドル、ユーロなどを高めの組入比率としました。

## 当ファンドのベンチマークとの差異

当期の基準価額騰落率は+13.7%となり、参考指数であるBloomberg MSCI Global Green Bond Index（円換算ベース）の騰落率+10.3%を上回る結果となりました。

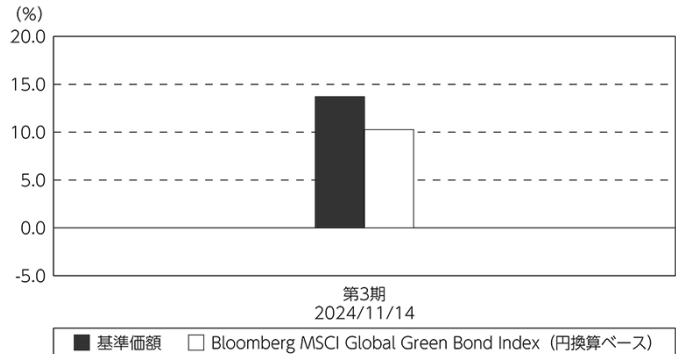
### [プラス要因]

- ・相対的に堅調だった電力や住宅セクターの配分を参考指数よりも高い配分としたことなどがプラスに寄与しました。
- ・電力セクターなどにおける銘柄選択がプラスに寄与しました。

### [マイナス要因]

- ・相対的に堅調だったオフィスREITセクターの配分を参考指数よりも低い配分としたことなどがマイナスに影響しました。
- ・銀行セクターなどにおける銘柄選択がマイナスに影響しました。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) Bloomberg MSCI Global Green Bond Index（円換算ベース）は、参考指数です。

## ○今後の運用方針

主として、先進国の通貨建て（日本円を除きます。）のグリーンボンドに投資します。外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行わない方針です。取得時において投資適格以上の信用格付を有するグリーンボンドに投資を行うとともに、ポートフォリオ全体の平均格付は原則として投資適格以上とすることを基本とします。

世界的な環境意識の高まりや、ESG投資の高まりを背景にグリーンボンドに対する投資家の旺盛な需要と企業によるグリーンボンドの新規発行は今後も継続すると考えています。足元では、米国におけるインフレの鈍化が明らかになってきており、市場では2024年内に追加利下げが行われるとの見方も広がってきています。一方で、雇用環境が良好であること、個人消費も堅調に推移していることなどから深刻な景気後退に陥る可能性は低いと考えております。

ファンドの運用では、トップダウンのマクロ経済分析とボトムアップの個別銘柄分析に基づき、投資銘柄の信用力、流動性に注意を払いつつ、長期で安定した利回りの確保を目指します。



○当ファンドのデータ

(2024年11月14日現在)

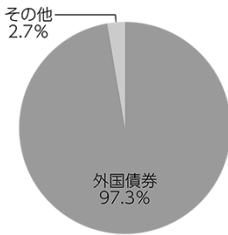
【組入上位10銘柄】

	銘柄名	業種／種別等	通貨	国(地域)	比率 %
1	SOCIEDAD QUIMICA Y MINER 6.5% 2033/11/7	普通社債券	米ドル	チリ	2.2
2	NORINCHUKIN BANK 5.43% 2028/3/9	普通社債券	米ドル	日本	2.2
3	VENA ENERGY CAP PTE 3.133% 2025/2/26	普通社債券	米ドル	シンガポール	2.1
4	TELIA 1.375% 2049/12/31	普通社債券	ユーロ	スウェーデン	2.0
5	INVERSIONES CMPC 6.125% 2034/2/26	普通社債券	米ドル	チリ	2.0
6	WESTPAC BANKING 0.766% 2031/5/13	普通社債券	ユーロ	オーストラリア	2.0
7	ALGONQUIN POWER 2.85% 2031/7/15	普通社債券	カナダドル	カナダ	1.9
8	SUZANO INTL FINANCE BV 5.5% 2027/1/17	普通社債券	米ドル	オランダ	1.9
9	DOMINION ENERGY 2.25% 2031/8/15	普通社債券	米ドル	アメリカ	1.9
10	MDGH GMTN RSC 5.875% 2034/5/1	普通社債券	米ドル	アラブ首長国連邦	1.8
組入銘柄数			85銘柄		

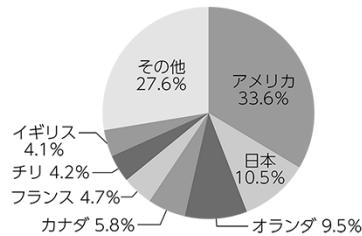
(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国(地域)につきましては、発行体の国籍(所在国)などを表示しております。

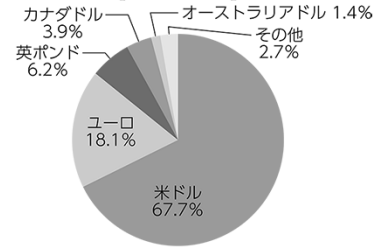
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては、発行体の国籍(所在国)などを表示しております。

(注) その他には現金等を含む場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年11月15日～2024年11月14日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 3	% 0.027	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	(3)	(0.027)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
( そ の 他 )	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理に要する費用
合 計	3	0.027	
期中の平均基準価額は、11,807円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入してあります。

○ 売買及び取引の状況

(2023年11月15日～2024年11月14日)

公社債

			買 付 額	売 付 額	
外 国	アメリカ	国債証券	千米ドル 973	千米ドル 1,047	
		特殊債券	—	181	
		社債券(投資法人債券を含む)	599	3,251 ( 199)	
	ユーロ			千ユーロ	千ユーロ
		ドイツ	社債券(投資法人債券を含む)	103	—
		オランダ	特殊債券	—	97
		社債券(投資法人債券を含む)	202	—	
	その他	社債券(投資法人債券を含む)	101	100	
イギリス		社債券(投資法人債券を含む)	100	千英ポンド 93	

(注) 金額は受渡代金です。(経過利子分は含まれていません。)

(注) 単位未満は切捨てています。

(注) ( )内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれていません。

(注) 社債券(投資法人債券を含む)には新株予約権付社債(転換社債)は含まれていません。

○利害関係人との取引状況等

(2023年11月15日～2024年11月14日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年11月14日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建) 公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千米ドル 8,810	千米ドル 7,864	千円 1,225,107	% 67.7	% —	% 37.2	% 18.2	% 12.3
カナダ	千カナダドル 652	千カナダドル 636	70,904	3.9	—	1.9	2.0	—
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
ドイツ	400	368	60,626	3.3	—	3.3	—	—
イタリア	113	105	17,327	1.0	—	—	1.0	—
フランス	370	317	52,289	2.9	—	2.9	—	—
オランダ	300	296	48,839	2.7	—	2.7	—	—
スペイン	200	187	30,892	1.7	—	1.7	—	—
その他	758	716	117,867	6.5	—	6.5	—	—
イギリス	千英ポンド 648	千英ポンド 566	112,147	6.2	—	3.6	1.1	1.6
オーストラリア	千オーストラリアドル 300	千オーストラリアドル 255	25,812	1.4	—	1.4	—	—
合 計	—	—	1,761,816	97.3	—	61.3	22.1	13.9

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、当期末の純資産総額に対する邦貨換算金額(評価額)の比率です。

(注) 信用格付については、原則として価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注) 時価については、原則として金融商品取引業者、外国証券会社および価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注) 金額の単位未満は切捨てています。

## (B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	銘柄	当 期 末					償還年月日
		利 率	額面金額	評 価 額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
アメリカ		%	千米ドル	千米ドル	千円		
国債証券	アメリカ国債	4.125	17	17	2,689	2029/10/31	
	アメリカ国債	4.125	12	11	1,840	2031/10/31	
	アメリカ国債	4.25	4	3	613	2034/11/15	
	アメリカ国債	4.125	50	46	7,180	2044/8/15	
	アメリカ国債	4.25	81	75	11,818	2054/8/15	
特殊債券 (除く金融債)	AVANGRID	3.2	61	60	9,425	2025/4/15	
	AVANGRID	3.8	158	150	23,380	2029/6/1	
普通社債券 (含む投資法人債券)	ABN AMRO BANK NV	2.47	200	180	28,081	2029/12/13	
	AIR PRODUCTS & CHEMICALS	4.6	70	69	10,888	2029/2/8	
	APPLE	3.0	150	144	22,581	2027/6/20	
	ARIZONA PUBLIC SERVICE	2.65	140	81	12,768	2050/9/15	
	BANK OF AMERICA	1.53	100	99	15,538	2025/12/6	
	BANK OF IRELAND GROUP	6.253	200	201	31,420	2026/9/16	
	BNP PARIBAS	1.675	216	204	31,921	2027/6/30	
	BROOKFIELD FINANCE	2.724	200	173	27,083	2031/4/15	
	COCA-COLA FEMSA SAB CV	1.85	242	191	29,794	2032/9/1	
	COMCAST	4.65	100	97	15,215	2033/2/15	
	CON EDISON	3.35	100	93	14,507	2030/4/1	
	CON EDISON CO OF NY	3.6	200	139	21,771	2061/6/15	
	CONSTELLATION EN GEN	5.75	71	70	10,948	2054/3/15	
	DOMINION ENERGY	2.25	261	218	34,087	2031/8/15	
	DTE ELECTRIC	4.05	53	43	6,721	2048/5/15	
	EDP FINANCE BV	1.71	200	181	28,241	2028/1/24	
	EQUINIX	1.0	65	62	9,805	2025/9/15	
	EQUINIX	3.9	75	69	10,835	2032/4/15	
	HONDA MOTOR	2.967	85	74	11,644	2032/3/10	
	HONGKONG LAND FINANCE	2.25	200	166	25,931	2031/7/15	
	ING GROEP NV	1.4	214	208	32,544	2026/7/1	
	INVERSIONES CMPC	6.125	230	234	36,581	2034/2/26	
	JABIL	4.25	122	120	18,695	2027/5/15	
	KAISER FOUNDATION HOSPIT	2.81	70	50	7,892	2041/6/1	
	KIMCO REALTY	2.7	150	133	20,756	2030/10/1	
	LIBERTY UTILITIES FIN	2.05	134	112	17,474	2030/9/15	
	MDGH GMTN RSC	5.875	200	210	32,721	2034/5/1	
	MICRON TECHNOLOGY	2.703	100	84	13,091	2032/4/15	
	MIDAMERICAN ENERGY	4.25	100	83	12,943	2049/7/15	
	MTR	1.625	200	170	26,501	2030/8/19	
	NEXTERA ENERGY CAPITAL	1.9	191	172	26,889	2028/6/15	
	NIAGARA MOHAWK POWER	1.96	66	55	8,712	2030/6/27	
	NIAGARA MOHAWK POWER	5.783	150	149	23,214	2052/9/16	
	NORINCHUKIN BANK	4.867	200	198	30,986	2027/9/14	
	NORINCHUKIN BANK	5.43	250	252	39,338	2028/3/9	
	NSTAR ELECTRIC	3.1	61	40	6,348	2051/6/1	

インベスコ 世界グリーンボンド マザーファンド

銘	柄	当期					償還年月日
		利率	額面金額	評価額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
アメリカ		%	千米ドル	千米ドル	千円		
	普通社債券 (含む投資法人債券)	PRINCIPAL LFE GLB FND II	1.25	132	124	19,357	2026/8/16
		PROLOGIS	4.625	200	194	30,305	2033/1/15
		PUBLIC SERVICE OKLAHOMA	3.15	200	129	20,143	2051/8/15
		RENESAS ELECTRONICS	1.543	200	199	31,115	2024/11/26
		ROYAL BANK OF CANADA	1.15	132	124	19,461	2026/7/14
		SOCIEDAD QUIMICA Y MINER	6.5	245	255	39,763	2033/11/7
		SONOCO PRODUCTS	2.85	100	84	13,236	2032/2/1
		SOUTHERN POWER	0.9	116	110	17,249	2026/1/15
		SOUTHWESTERN ELEC POWER	3.25	200	130	20,272	2051/11/1
		SOUTHWESTERN PUBLIC SERV	3.15	161	106	16,552	2050/5/1
		SUMITOMO MITSUI FINL GRP	2.472	200	182	28,371	2029/1/14
		SUMITOMO MITSUI TR BK LT	2.8	200	191	29,810	2027/3/10
		SUZANO INTL FINANCE BV	5.5	222	223	34,839	2027/1/17
		TOYOTA MOTOR CREDIT	2.15	113	99	15,431	2030/2/13
		UNION ELECTRIC	2.625	200	121	18,984	2051/3/15
		VENA ENERGY CAP PTE	3.133	240	238	37,139	2025/2/26
		VERIZON COMMUNICATIONS	3.875	100	75	11,769	2052/3/1
		WISCONSIN PUBLIC SERVICE	2.85	100	63	9,875	2051/12/1
小	計					1,225,107	
カナダ				千カナダドル	千カナダドル		
	特殊債券 (除く金融債)	欧州投資銀行	1.0	127	118	13,163	2028/1/28
	普通社債券 (含む投資法人債券)	ALGONQUIN POWER	2.85	325	317	35,291	2031/7/15
		BROOKFIELD RENEWABLE PAR	4.25	200	201	22,449	2029/1/15
小	計					70,904	
ユーロ				千ユーロ	千ユーロ		
ドイツ	普通社債券 (含む投資法人債券)	ENBW ENERGIE BADEN - WU	1.375	100	91	15,038	2049/12/31
		ENBW ENERGIE BADEN - WU	5.25	100	104	17,233	2049/12/31
		TALANX	1.75	200	172	28,354	2042/12/1
イタリア	普通社債券 (含む投資法人債券)	INTESA SANPAOLO SPA	0.75	113	105	17,327	2028/3/16
フランス	特殊債券 (除く金融債)	ELECTRICITE DE FRANCE	1.0	100	80	13,278	2033/11/29
	普通社債券 (含む投資法人債券)	AXA	1.375	170	146	24,120	2041/10/7
		CNP ASSURANCES	2.0	100	90	14,891	2050/7/27
オランダ	特殊債券 (除く金融債)	TENNET HOLDING	2.375	100	92	15,238	2033/5/17
	普通社債券 (含む投資法人債券)	DIGITAL DUTCH FINCO BV	3.875	100	101	16,661	2033/9/13
		NE PROPERTY BV	4.25	100	102	16,939	2032/1/21
スペイン	普通社債券 (含む投資法人債券)	IBERDROLA FINANZAS SAU	1.575	200	187	30,892	2059/12/31
その他	普通社債券 (含む投資法人債券)	NATIONAL GRID NA	4.061	100	101	16,735	2036/9/3
		STOREBRAND LIVSFORSIKRIN	1.875	200	172	28,372	2051/9/30
		TELIA	1.375	230	222	36,668	2049/12/31
		WESTPAC BANKING	0.766	228	219	36,091	2031/5/13
小	計					327,843	

銘	柄	当 期 末				
		利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
イギリス		%	千英ポンド	千英ポンド	千円	
	普通社債券 (含む投資法人債券)	BARCLAYS	148	143	28,330	2026/11/3
		CAIXABANK	100	96	19,047	2026/12/3
		EAST JAPAN RAILWAY	5.562	97	19,323	2054/9/4
		THE BERKELEY GROUP	2.5	158	31,298	2031/8/11
		TRITAX BIG BOX REIT	1.5	100	14,148	2033/11/27
小	計				112,147	
オーストラリア			千オーストラリアドル	千オーストラリアドル		
	普通社債券 (含む投資法人債券)	LENLEASE FINANCE	3.7	300	25,812	2031/3/31
小	計				25,812	
合	計				1,761,816	

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 時価については、原則として金融商品取引業者、外国証券会社および価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注) 金額の単位未満は切捨てています。

## ○投資信託財産の構成

(2024年11月14日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 1,761,816	% 97.3
コール・ローン等、その他	48,694	2.7
投資信託財産総額	1,810,510	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てています。

(注) 当期末における外貨建純資産 (1,800,541千円) の投資信託財産総額 (1,810,510千円) に対する比率は99.4%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2024年11月14日における邦貨換算レートは、1米ドル=155.77円、1カナダドル=111.33円、1ユーロ=164.54円、1英ポンド=197.95円、1オーストラリアドル=101.16円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年11月14日現在)

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	1,810,510,230	
コール・ローン等	23,382,212	
公社債(評価額)	1,761,816,058	
未収入金	597,720	
未収利息	14,260,421	
前払費用	957,158	
差入委託証拠金	9,496,661	
(B) 負債	616,240	
未払金	616,240	
(C) 純資産総額(A-B)	1,809,893,990	
元本	1,450,139,472	
次期繰越損益金	359,754,518	
(D) 受益権総口数	1,450,139,472口	
1万口当たり基準価額(C/D)	12,481円	

<注記事項>

(貸借対照表関係)

- 期首元本額 1,869,143,127円  
 期中追加設定元本額 86,322,419円  
 期中一部解約元本額 505,326,074円
- 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額  
 インベスコ 世界グリーンボンド・ファンド<為替ヘッジなし>  
 1,178,156,426円  
 インベスコ 世界グリーンボンド・ファンド<為替ヘッジあり>  
 271,983,046円  
 合計 1,450,139,472円

○損益の状況 (2023年11月15日～2024年11月14日)

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	61,125,269	
受取利息	60,687,085	
その他収益金	440,030	
支払利息	△ 1,846	
(B) 有価証券売買損益	177,084,857	
売買益	192,585,641	
売買損	△ 15,500,784	
(C) 保管費用等	△ 513,105	
(D) 当期損益金(A+B+C)	237,697,021	
(E) 前期繰越損益金	182,606,133	
(F) 追加信託差損益金	14,727,458	
(G) 解約差損益金	△ 75,276,094	
(H) 計(D+E+F+G)	359,754,518	
次期繰越損益金(H)	359,754,518	

(注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 保管費用等は、外貨建資産の保管に係る費用等です。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。